

技能实习信息

— 日语学习从今天开始 ~那么,马上就试着开始吧~ —

诸位技能实习生,在日本的生活还顺利吗?每天的实习也进展顺利吗?为了使在日本的生活更加充实,日语能力将有很大的关系。技能实习作业现场当然不必说,也为了日常生活舒适地度过,日语能力必不可少。那么,各位的日语水平如何呢?

即使希望日语变得更加熟练,但是每天技能实习结束后感到很疲劳无法学习,有没有这样的人呢?"一直坐在书桌前,看教科书学习的话从以前开始就很不擅长"也有人会这样说吧。此外也会有人觉得"不知道该干什么好"。

这次,来教大家一个对任何人来说都能十分简单地开始、并稳步提高日语能力的方法。

• 与日本人"用日语"“多多”地交流

与自己周围的上司、同事、朋友等尽可能多的日本人积极对话。对话的内容如自己的兴趣、家里的事情、喜欢的音乐……什么都可以。不要在意语法等的对和错,享受与对方对话的乐趣。没有必要一定要要求自己说完美的日语。

自己可以通过大量地说、来提高口语水平,大量听日本人说日语来提高听力。每次重复对话,日语能力也在提高。

• 每天记忆“一定数量”的新单词

在说日语的时候有没有出现过“那个词用日语怎么说呢”这样的问题呢。

一下子记很多新单词非常困难,所以每天规定一个数量,一点一点地记更好。准备记忆的单词,可以从手头上的教科书

技能実習情報

— 今日から始める日本語学習 ~さあ、さっそくやってみよう~ —

技能実習生のみなさん、日本での生活は順調ですか。毎日の実習はうまくいっていますか。日本での生活を充実したものに
するためには、日本語の力が大きく関係します。技能実習作業
現場でももちろんですが、快適な日常生活を送るためにも、
日本語の力が重要です。みなさんの日本語の力はどのよう
うか。

日本語がもっと上手になりたいと思っても、技能実習の
あとでは疲れてしまってなかなか勉強できないという人はいま
せんか。「机にずっと座って、教科書などを使って勉強するの
は昔から苦手でなかなかできない」という人もいることでは
う。また「どんなことをすればいいのかよく分からない」とい
う人もいるかもしれませんね。

今回は、そんなみなさんに、誰でも簡単に始めることができ
て、着実に日本語の力を伸ばす方法をお教えます。

• 日本人と“たくさん”“日本語で”コミュニケーションをとる

自分の周りにいる上司・同僚、知人など、多くの日本人と
積極的に話してみよう。自分の趣味、家族のこと、好き
な音楽……話す内容は何でも良いです。文法の間違いなど
とらわれず、相手との会話を楽しみましょう。完璧な日本語
を話さなければ、と気負う必要はありません。

自分がたくさん話すことで「話す力」を、日本人の話す
日本語をたくさん聞くことで「聞く力」を鍛えることができ
ます。会話を重ねるごとに、日本語の力が磨かれていきます。



• 毎日、新しいことばを“数を決めて”覚える

日本語を話していて「あの言葉は日本語で何と言うのだ
ただろうか」と思うようなことは無いでしょうか。

新しいことばを一度にたくさん覚えることは大変ですか
ら、毎日数を決めて少しずつ覚えていくのが良いでしょう。

中选出,也可以拜托技能实习指导员选择一些技能实习中使用的专业术语。知道的单词增加了,日语对话的内容范围也大大变宽,对话也更加快乐。

人们一次记住的单词,之后也可能忘了,这都是正常的。所以不用在意忘记单词这件事。反复看几遍来记住吧。

・试着将学到的日语在日常生活中"实际"运用

诸位一定在日语课等地方学习过买东西以及坐车的方法。既然是努力学习到的日语,那么就在实际买东西时、坐电车时积极使用吧。

学习后即使觉得"明白了",在实际使用中,也会经常出现不懂的地方。不要将"明白了"作为终点,而是要实践到"会用了"为止。

不要仅仅在书桌前学习,在外面使用日语,能够在各方面锻炼日语能力。比如,买东西时,通过事先确认超市的宣传单能够锻炼阅读能力,另外还可以记住新的蔬菜的名字。去超市时,不知道自己想要的东西在哪里时,通过向店员询问,可以锻炼说话能力和听力。

除此之外还有很多学习方法,即使是些许的努力,积少成多也能得到很大的成果,所以请一定试着努力下。

如果有好的学习方法,也请告知 JITCO(电话:03-6430-1183)。这时请务必用"日语"联系。

覚えることばは、持っている教科書などから選んでも良いですし、技能実習で使う専門用語を技能実習指導員に選んでもらっても良いでしょう。知っていることばが増えると日本語で話せる内容の幅も広がり、会話がより楽しくなるでしょう。

一度覚えたことばでも、忘れてしまうのが人間です。ですから、忘れてしまったとしても気にする必要はありません。繰り返しことばを見て、覚えるようにしましょう。



・学んだ日本語を日常の中で"実際に"使ってみる

みなさんはきっと、日本語の授業などで、買い物の仕方や乗り物の乗り方などを勉強したことと思います。がんばって学んだ日本語ですから、実際に買い物するときや、電車に乗るときに積極的に使ってみましょう。

勉強して「わかった」と思っている、実際にやってみるとできないということはよくあります。「わかる」で終わらず、「できる」ようになるまでやってみましょう。

机に向かっただけでなく、外に出て日本語を使うことによって、いろいろな日本語の力を鍛えることができます。例えば、買い物をする際に、事前にスーパーのちらしを確認することで「読む力」を鍛えられますし、また新しい野菜の名前を覚えることもあるでしょう。スーパーに行くと、自分の欲しい物がどこにあるか分からないときに店員に尋ねることで、「話す力」「聞く力」を伸ばす練習になります。



この他にもいろいろな学習方法があります。少しのがんばりでも、積み重ねると大きな成果につながりますから、ぜひいろいろ工夫してみてください。

良い学習方法があったら、JITCOにも教えてください(電話:03-6430-1183)。そのときは、ぜひ「日本語」で、連絡をください。